

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	リスペクト	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.490	△RG	0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：リスペクト

フレアーの幅 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 インチ

研磨剤

比較対照ボール：モキシ

フレアーの幅 インチ

表面加工

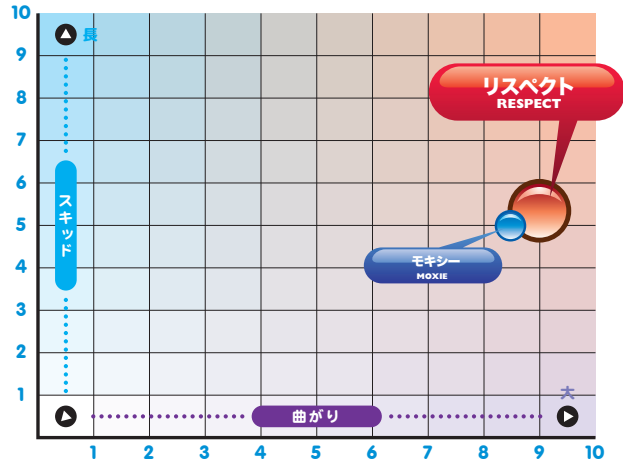
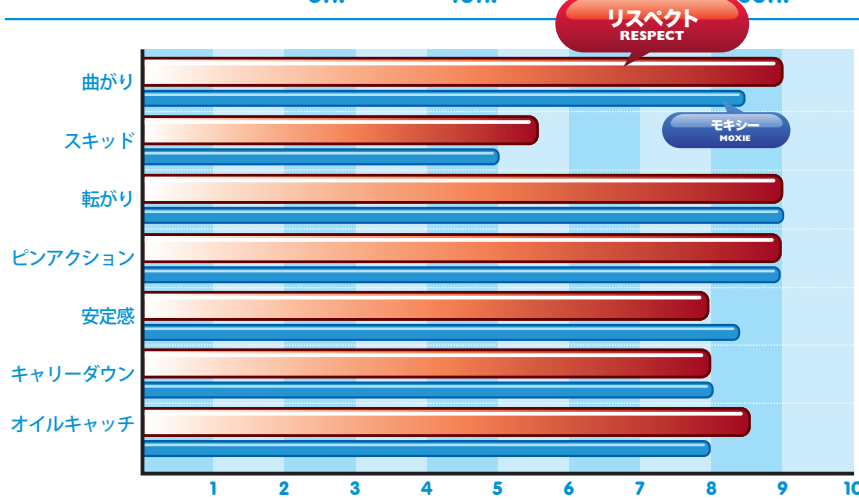
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離 インチ

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

900 Global社に電撃移籍したChris Barnesが日本で行われたDHC PBA Japan Invitationalで、優勝とTVパーフェクトを成し遂げたボールがこのRESPECTです。

Chris Barnesが今最も信頼するボールがこのRESPECTで、バックエンドで急激な角度が欲しい場合は箱出しのボックスフィニッシュ、落ち着いた曲がりを求める場合にはあえて表面の加工を荒くして動きを少なくすると言っていました。RESPECTはMOXIEの後継ボールで同じ Tetra™ Symmetric core を使用しています。MOXIEと違うのは手前でキャッチさせるカバーストックではなく、先でキレを出させるカバーストックに新しい79 Alert™ Hybrid Coverstock は属しています。テストングの段階で先で暴れるぐらに入射角が深いリアクションには驚かされて、先で動きが大きいと定評のあるどのボールよりも大きく幅を取り、出し戻しできるほど向きを変えた時の角度は鋭く強い印象があります。このようにバックエンドで激しく動きを出そうとするとスキッドを長くさせるために走り系に偏ったカバーストックになりやすいのですが、このRESPECTはスキッド中も流される弱さは全くなく、79 Alert™ Hybrid Coverstock のパフォーマンスの底力を見せつけられた感じです。

発売前から評価が高く、即日完売のおそれがあります。このボールは投げればパフォーマンスの凄さは一目瞭然です。

特記事項

MOXIEの後継モデルはバックエンドの角度と深さが定評のRESPECT。先での入射角が出るボールをお探しの方はこのボールは外せません。